

標 題 浜田・江津管内で初となる“美味しまねフェア”を開催！

(ダイジェスト)

消費者への美味しまね認証及び認証品のPR活動として、島根県GAP生産者協議会サポーター企業と連携して管内初となる“美味しまねフェア”を開催しました。

浜田・江津管内の美味しまねゴールド認証者数は令和3年度5件から令和4年度（9月時点）で47件にまで拡大しています。これまで当部では、農業者に対するGAPの理解度促進や認証取得に向けた指導を中心に活動を展開してきましたが、この度消費者への美味しまね認証及び認証品のPR活動として、サポーター企業2社（道の駅サンピコごうつ、株式会社油屋）と連携して管内初となる“美味しまねフェア”を開催しました。

・道の駅サンピコごうつ（江津市、9月17日）

産直市の入り口に特設ブースを設置し、認証PR（担当者による説明、ポップ設置、認証PR動画の放映、しまねっこによる認証PR）と認証商品10品目の販売を行いました。翌日に台風が接近する予報となっていたため客足は少ない状況でしたが、しまねっこによるPRタイムにはブース周辺も賑わい、活気あるフェアとなりました。また、当日は認証取得者が直接商品説明を行う時間もあり、「コロナ禍でなかなか消費者の方との対面販売ができず残念に思っていたが、今回こういった機会があり消費者の率直な反応を見られて良い経験となった。」との声をいただきました。

・スーパーダックス（浜田市、10月14日）

スーパーの青果売場に認証品ブースを設置し、認証PR（担当者による説明、ポップ設置、認証動画の放映）と認証商品7品目の販売、認証品を使ったお弁当の販売を行いました。当日は開始直後から多くの来店があり、フェア開始2時間で売り切れた商品もありました。

今回のフェアはサポーター企業2社からも好評で、今後も一緒に取り組みたいとの声や継続取引となる生産者も出るなど一定の成果がありました。また、産直市場とスーパーでは客層や来店目的が違うことや商品販売と認証PRを同時に行う難しさを実感するとともに、認証商品のブース常設に向けての課題（商品が途切れる時期の対応等）を発見する機会となりました。

当部では、今後もサポーター企業等と連携して美味しまね認証の更なる認知度向上を図るとともに、GAPの推進を通じて農業者の経営改善に向けた支援を行っていきます。



しまねっこによる認証PR（9/17）



商品を説明する様子（9/17）



認証品ブース（10/14）